

2025年6月9日

南海電気鉄道株式会社

～なんばエリアの“担い手”創出を目指して～
6月23日に、なんば広場で無料トークイベント
「NAMBA MASHUP 混沌から生まれるイノベーション」の第3回を開催

**サッカー元日本代表監督・岡田武史氏と教育者・鈴木寛氏が
スポーツ・教育によるまちづくりの可能性を語る**



メインビジュアル



第2回 NAMBA MASHUP 開催の様子

南海電気鉄道株式会社（社長：岡嶋信行、以下「南海電鉄」）は、なんばエリアを活性化させるグレーターなんばビジョンの重要な要素である「なんばエリアの価値向上に資する取組みを“担う人”」を育てるべく、3月から各界の著名人をなんば広場に招き、トークイベント「NAMBA MASHUP 混沌から生まれるイノベーション」を定期的に行っています。

6月23日（月）18時から開催する第3回では、元・サッカー日本代表監督で昨年度からFC今治高校の学園長を務める「岡田武史」氏と、FC今治高校里山校やJリーグの立ち上げに関わるなど「地域×教育」「地域×スポーツ」に詳しい東京大学教授の「鈴木寛」氏をゲストに招き、スポーツ・教育によるまちづくりをテーマとしてトークセッションを行います。なんばの未来を担う若者たちの資質を育むための教育や、スポーツクラブやスポーツ施設による地域活性化など、「地域×教育」「地域×スポーツ」の可能性について迫ります。

第3回「NAMBA MASHUP 混沌から生まれるイノベーション」について

- | | |
|-----------|---|
| 1. イベント名 | NAMBA MASHUP 混沌から生まれるイノベーション
岡田武史氏×鈴木寛氏トークセッション
“スポーツ・教育・なんばの未来を語る” |
| 2. 日 時 | 2025年6月23日(月) 18時～19時30分 |
| 3. 開催場所 | なんば広場(雨天決行・荒天中止) |
| 4. 観覧料 | 無料 |
| 5. トークゲスト | 「岡田武史」氏(株式会社今治・夢スポーツ 代表取締役会長)
早稲田大学政治経済学部卒業後、古河電気工業株式会社に入社。1997年FIFAワールドカップフランス大会の本戦初出場を果たし、Jリーグ札幌、横浜監督を歴任し、2010年FIFAワールドカップ南アフリカ大会では、チームをベスト16に導く。中国スーパーリーグでも指揮し、2022年より日本サッカー協会副会長にも再任。
現在は愛媛県今治市を拠点とし、サッカークラブFC今治の運営会社、株式会社今治・夢スポーツの代表取締役会長として「次世代のため、物の豊かさより心の豊かさを大切にする社会創りに貢献する。」を企業理念に、サッカー事業だけでなく自然体験の環境教育事業、学生主導のワークショップ、学校法人の運営など様々な分野で活動している。
「鈴木寛」氏(東京大学教授 慶應義塾大学SFC特任教授 大阪大学招聘教授)
1986年東京大学法学部卒業後、通商産業省に入省。サッカーJリーグ立ち上げ、2002FIFAワールドカップ招致に従事。慶應義塾大学SFC助教授を経て、2001年参議院議員に当選(議員在任12年間)。文部科学副大臣を2期務め、スポーツ立国戦略、スポーツ基本法の制定、2019ラグビーワールドカップ、2020東京オリンピックなどの招致・準備に尽力。日本サッカー協会参与。ウェルビーイング学会副代表理事。 |
| 6. M C | 「三浦宗一郎」氏(一般社団法人 HASSYADAI social 共同代表理事)
1995年生まれ。愛知県出身。中学卒業後、トヨタ自動車の企業内訓練校・トヨタ工業学園に進学。卒業後、トヨタ自動車に就職し、自動車製造に関わる。2017年に内閣府「世界青年の船」日本代表に選出。その後、トヨタ自動車を退職し、約20カ国を旅する。2018年より株式会社ハッシャダイに入社し、ヤンキーインターンの講師を務め、2020年より一般社団法人HASSYADAI socialを設立し、共同代表理事に就任。 |
| 7. トークテーマ | ①「地域×スポーツ」の可能性について
②「地域×教育」の可能性について
③共感を呼ぶプロジェクトの作り方
④ひとづくりとまちづくりについて |
| 8. 主 催 | 南海電気鉄道株式会社 |
| 9. 協 力 | 永和信用金庫、合同衛生株式会社、合同会社 MOBY DICK、株式会社サミット不動産 |

参考:「グレーターなんば構想」について

南海電鉄では、2018年より、南海グループ最大の事業拠点「なんば」を活性化させる「グレーターなんば構想」を掲げています。2023年にはグレーターなんばビジョン「ENTAME-DIVER-CITY ～Meet！Eat！Beat！On NAMBA～（エンタメダイバーシティ～ミート！イート！ビート！オンナンバ～）」を策定しました。

なんばは長らく歓楽街として栄え、遊びにくる人や観光客などの“訪れる人”が中心でしたが、近年では“働く人”“くらす人”が増え、多様なライフスタイルを持つ来街者が過ごす街となっています。

南海電鉄では、それらの皆さまに加え、“アイデアやスキルをなんばの街なかで実践し、磨きたい個人・団体・企業”＝“担う人”を育てていきたいと考えています。そして、当ビジョンに共感いただける皆さまとの共創アクションを仕掛け、街の魅力づくりを進めることで、人を惹きつけ続ける次代のなんばを創っていきます。

本イベントも、この取組みの一環として、将来、なんばエリアの担い手となる若者が世界の第一線で活躍するクリエイター・アーティストの話を聞き、新たな創造の手助けとなってほしいという想いで実施しています。今後もなんばエリアから様々なコンテンツを発信し、話題性の創出やエリアの活性化に取り組んでいきます。

以 上